

投稿番号：04171

多分野にまたがる災害情報管理面での GIS の役割 A Roll of GIS in Multidisciplinary Management of Disaster Information

畑山 満則^{1*}
HATAYAMA, Michinori^{1*}

¹ 畑山満則
¹Michinori Hatayama

災害時の情報は、場所に対応付けられて、利用価値を増すものがほとんどである。また、これらの情報は、時間とともに常に変化している。これらの情報を整理するためには、地理情報システムが有効であることが、阪神・淡路大震災以降、指摘されている。本講演では、阪神・淡路大震災以降の GIS を用いた情報共有活動について紹介し、他分野のデータを繋ぐための課題について考察する。

キーワード: GIS, 災害情報, 情報共有
Keywords: GIS, Disaster Information, Information Sharing